

**もっとオペ室の回転率を上げてほしいと言われるけど、できることは全部やっているし、これ以上何をどうすればいいかわからない…**



悩める全国の  
オペ師長代表

それなら、器械の個体識別管理システム導入を検討してみてもはどうでしょうか？

なぜ個体識別管理をすれば回転率が上がるの？  
それに導入費用も結構掛かるって聞いているし、ただでも予算に厳しいうちの病院で導入できるとは思えない…

個体識別メーカー  
自称スーパーSE

個体識別管理によって、次のような効果が期待できます。

- ①刃物の切れ味が良くなるなど器械全般の機能が向上し、オペ作業効率が向上する
- ②部品紛失や器械破損、その他インシデントリスクが減り、オペ作業に集中できる
- ③使用統計データを元にセット内の不要な器械を減らすことによって、オペ前の準備と終了後の回収作業が減り、さらにその一部を委託業者へタスクシフトできる
- ④システム補助により、セット準備の確実性が向上するだけでなく、手術部内で管理していた特殊器械も中央材料部管理に一元化できる

**予算獲得の戦略は**、メーカーから仕様設計と見積を取寄せ、導入目的を明確に整理した上で、粘り強く病院幹部と交渉すれば大丈夫ですよ。実際、計画から導入まで数年掛かるケースは珍しくありません。**回転率向上に王道なし！**

**なにより、患者さんに安全な医療を提供できることが個体管理システム最大のメリットです。**

よくわかった！ 個体識別管理のメーカーさんに早速、問い合わせしてみよう！



※上記のコメントは、個体識別管理をすればオペ室の回転率が向上することを保証しているわけではありません。トライしてみる価値はある、ということをお伝えしています。

## ライバルはスーパーのレジ ダイレクトパーツマーキング二次元コードリーダー

【首都圏の大学病院・公立病院を中心に各地方でも導入拡大中】

# ブロードスキャン®

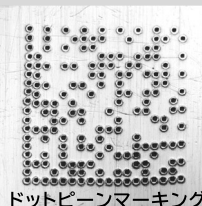
個体識別せずに再生器械の品質を保証することは、ほぼ不可能です  
(切れ味、腐食、金属疲労による亀裂、嵌合部摩耗など…)  
2次元シンボル刻印でトレーサビリティ管理を始めましょう！

- セットミス・カウントミス・破損未然防止
- 水滴・血液が付着した器具も、ある程度読込可
- 回収・洗浄申し送りの人手不足対策として
- RFIDでは困難なラパロやマイクロ器械も対応

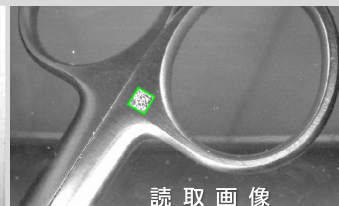
◀ デモ機貸出  
対応中

ホームページに読取動画

特許取得済



ドットピンマーキング



読取画像

個体識別管理でオペ室の回転率向上を目指す会社

有限会社東奥電気  
(トウオウデンキ)

〒034-0001 青森県十和田市三本木西小稲156-2  
TEL 0176-23-5244 FAX 0176-22-7716

URL <https://tououdenki.com>